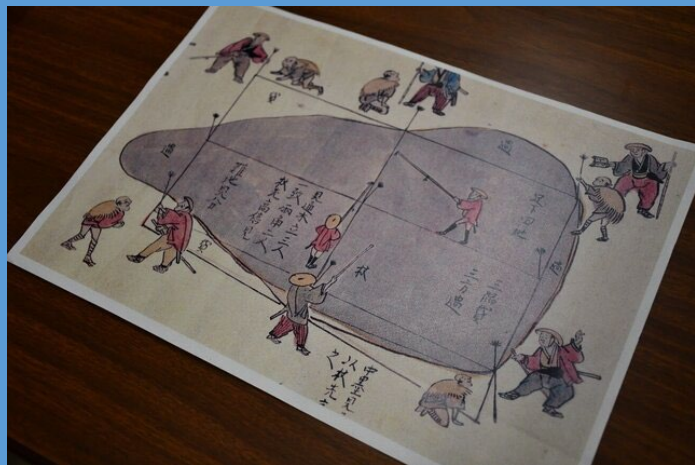


茨城大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻（教職大学院）

『検地実践プロジェクト』コース間融合科目「社会の数理」& 学部ゼミとの連動企画



江戸時代の検地を古文書などの史料をもとに、
院生と学部生が協働してアイデアを出し合って実践するプロジェクト
教職大学院のコース間融合科目「社会の数理」とも連動

なぜ梵天のような飾り
が必要なのかは、広い
区画で実践してみると
わかる！



当時の全国各地の検地帳は多く残されているものの、
検地の方法を具体的に解説した資料は、
ほとんど見つかりません。
しかし、
実際に繰り返し「再現」をしてみることで、
史料だけではたどり着かないような歴史の事実にも迫ることも可能です。
その意味でこの「検地」の取り組みは、
歴史学の研究と歴史教育実践という両面で
意義があります。